



2020年2月14日

各 位

株 式 会 社 フ ィ ス コ  
代 表 取 締 役 社 長 狩 野 仁 志  
( J A S D A Q ・ コ ー ド 3 8 0 7 )  
問 い 合 わ せ 先 :  
取 締 役 管 理 本 部 長 松 崎 祐 之  
電 話 番 号 0 3 ( 5 7 7 4 ) 2 4 4 0 ( 代 表 )

### 2019年12月期末配当予想（復配）に関するお知らせ

当社は、2019年12月期末の配当予想につきましては未定としておりましたが、下記の通り配当予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 配当予想の修正

##### (1) 2019年12月期配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2019年2月14日公表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 0.00
今回修正予想	—	—	—	0.50	0.50
前期実績 (2018年12月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

##### (2) 修正の理由

当社は、長期的かつ総合的な利益の拡大を重要な経営目標に、収益性と安定性を追求し、安定した利益配当とともに将来の事業展開に備えた内部留保の拡充に努力することを配当政策の基本方針としておりますが、2018年12月期に多額の当期純損失を計上し、配当可能原資がマイナスとなったことから、配当を見送らせていただきました。

当社は、2019年7月に早期の自己資本の充実と、財務基盤の安定化および復配に向けての配当原資の確保を図るため、子会社であった株式会社フィスコダイヤモンドエージェンシー及び株式会社フィスコ IR を吸収合併いたしました。また、2018年9月に当社発行の第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の買入消却の対価として、当社が保有する株式会社ネクスグループ（以下「ネクスグループ」といいます。）株式の譲渡、さらにネクスグループを割当先とする第三者割当による普通株式の発行（現物出資（デット・エクイティ・スワップ））を行い、当社単体において、2018年12月期に比べ有利子負債の大幅な圧縮（2018年12月期2,450百万円、2019年12月期261百万円）および自己資本比率の大幅な改善（2018年12月期5.9%、2019年12月期80.3%）を実現いたしました。

加えて、2019年12月期の下期からは、子会社の合併による経営資源の効率化および徹底した費用削減による合理化、当社の主力事業である情報サービス事業に経営資源を集中し、安定した

収益構造を確立する諸施策を推進しております。この結果、財務体質の改善及び業績回復に一定の目途がついたと考えられることから配当を行うに足る基盤が整ったものと判断し、引き続き財務体質の改善と内部留保に留意しつつも、株主の皆様への利益還元として、当初は1株当たり未定としていた期末配当予想を1株当たり0.5円の復配とさせていただくことといたしました。

2020年12月期においては、上記の施策を継続することにより、安定的な収益確保が可能な事業構造となると考えられることから、営業黒字の業績予想を開示しております。また、期末配当予想についても、1株あたり3.0円とさせていただく予想を開示いたしました。

株主の皆様には、多大なるご迷惑をおかけして参りましたが、これまでのご支援に感謝申し上げますとともに、今後も継続的な企業の成長と収益力の強化に邁進し、更なる企業価値の向上に努めてまいります。

以 上